



## 平成26年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年9月4日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東・福  
 コード番号 6966 URL <http://www.mitsui-high-tec.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 白川 裕之 TEL 093 (614) 1111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月4日 配当支払開始予定日 平成25年10月17日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年1月期第2四半期の連結業績（平成25年2月1日～平成25年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第2四半期	29,823	5.7	1,255	14.3	1,831	37.1	1,558	93.2
25年1月期第2四半期	28,207	11.2	1,099	—	1,335	—	806	—

(注) 包括利益 26年1月期第2四半期 2,952百万円 (197.8%) 25年1月期第2四半期 991百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第2四半期	37.46	—
25年1月期第2四半期	19.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
26年1月期第2四半期	52,607		44,265		84.0
25年1月期	49,881		41,731		83.5

(参考) 自己資本 26年1月期第2四半期 44,175百万円 25年1月期 41,649百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年1月期	—	5.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年1月期の連結業績予想（平成25年2月1日～平成26年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,500	8.9	2,200	67.4	2,700	25.9	2,200	△3.0	52.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年1月期2Q	42,466,865株	25年1月期	42,466,865株
② 期末自己株式数	26年1月期2Q	857,868株	25年1月期	857,191株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年1月期2Q	41,609,368株	25年1月期2Q	42,461,474株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想の修正については、本日（平成25年9月4日）公表の「第2四半期累計期間における連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。
2. 上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、為替相場の円高是正が進んだ結果徐々に回復の兆しがうかがわれます。しかしながら、当社グループの主たる供給先である半導体及び家電業界では、平成24年後半からの市況低迷が継続しており、また、欧州及び中国を含む新興国経済の景気減速などから、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の供給拡大とともに全グループを挙げて生産性向上と原価低減に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間においては、為替相場が円安に推移したことも寄与し、売上高は298億2千3百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は12億5千5百万円（前年同期比14.3%増）となりました。

また、為替差益4億3千5百万円の影響により、経常利益は18億3千1百万円（前年同期比37.1%増）となり、四半期純利益は15億5千8百万円（前年同期比93.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (金型)

金型事業については、超精密加工技術の追求により、省資源・省エネ化などをはじめとしたお客様のニーズに対応しました。その結果、売上高は34億5千2百万円（前年同期比6.1%増）となりましたが、需要先の設備投資抑制のなか新興国市場の台頭により低価格品に需要がシフトした結果、営業利益は1億9千6百万円（前年同期比37.1%減）となりました。

#### (電子部品)

電子部品事業については、国内生産拠点では環境対応製品などの新製品の受注確保に、海外生産拠点では現地生産の強化に取り組みました。また、各生産拠点において生産性向上、材料歩留り向上などの原価低減に取り組みました。その結果、為替相場が円安に推移したことも寄与し、売上高は171億6千7百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益は7億5千4百万円（前年同期比89.9%増）となりました。

#### (電機部品)

電機部品事業については、車載用及び家電用のモーターコアにおいて、グローバルな拡販活動と生産性向上に取り組みました。車載向けを中心に堅調な需要が継続しましたが、前期にありました災害からの復興増産対応時ほどの需要レベルにはありませんでした。その結果、売上高は101億4千8百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は11億5百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

#### (工作機械)

工作機械事業については、国内、米国、中国及び新興国市場での顧客開拓に取り組みました。しかしながら、設備投資に顕著な動きが見られない中、売上高は5億4百万円（前年同期比27.9%増）、営業損失は1千1百万円（前年同期営業損失4千8百万円）となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高及び振替高14億5千1百万円を含めて表示しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更により、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ47百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,443	12,848
受取手形及び売掛金	7,741	9,496
電子記録債権	325	9
有価証券	1,200	700
商品及び製品	1,756	1,920
仕掛品	1,266	1,352
原材料及び貯蔵品	1,250	1,140
その他	1,127	731
貸倒引当金	△11	△12
流動資産合計	26,099	28,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,832	27,584
減価償却累計額	△20,041	△20,574
建物及び構築物 (純額)	6,791	7,010
機械装置及び運搬具	41,207	42,573
減価償却累計額	△35,258	△36,449
機械装置及び運搬具 (純額)	5,949	6,124
工具、器具及び備品	18,093	19,102
減価償却累計額	△16,388	△17,144
工具、器具及び備品 (純額)	1,704	1,957
土地	6,608	6,613
建設仮勘定	763	644
有形固定資産合計	21,817	22,351
無形固定資産		
投資その他の資産	448	380
投資有価証券	754	865
繰延税金資産	9	10
その他	751	812
投資その他の資産合計	1,516	1,688
固定資産合計	23,782	24,420
資産合計	49,881	52,607

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,985	3,417
1年内返済予定の長期借入金	1,250	1,250
未払法人税等	139	249
役員賞与引当金	49	28
その他	2,003	2,252
流動負債合計	6,429	7,197
固定負債		
長期借入金	625	—
退職給付引当金	912	868
役員退職慰労引当金	92	100
その他	90	175
固定負債合計	1,720	1,145
負債合計	8,149	8,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	17,252	17,252
利益剰余金	11,136	12,279
自己株式	△467	△467
株主資本合計	44,325	45,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	178	249
為替換算調整勘定	△2,854	△1,542
その他の包括利益累計額合計	△2,675	△1,292
少数株主持分	82	89
純資産合計	41,731	44,265
負債純資産合計	49,881	52,607

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
売上高	28,207	29,823
売上原価	24,088	25,335
売上総利益	4,119	4,487
販売費及び一般管理費	3,020	3,232
営業利益	1,099	1,255
営業外収益		
受取利息	47	55
為替差益	120	435
その他	125	124
営業外収益合計	293	615
営業外費用		
支払利息	12	6
固定資産除売却損	21	17
その他	22	16
営業外費用合計	56	40
経常利益	1,335	1,831
特別損失		
減損損失	387	—
特別損失合計	387	—
税金等調整前四半期純利益	947	1,831
法人税等	132	261
少数株主損益調整前四半期純利益	815	1,569
少数株主利益	8	10
四半期純利益	806	1,558

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	815	1,569
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△3	71
為替換算調整勘定	179	1,311
その他の包括利益合計	175	1,383
四半期包括利益	991	2,952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	982	2,941
少数株主に係る四半期包括利益	8	10

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自平成24年2月1日 至平成24年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	1,890	15,714	10,244	357	28,207	—	28,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,364	—	9	36	1,410	(1,410)	—
計	3,254	15,714	10,254	394	29,617	(1,410)	28,207
セグメント利益又は損失(△)	312	397	1,160	△48	1,822	(723)	1,099

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△723百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額	合計額
減損損失	6	286	—	124	417	(29)	387

当第2四半期連結累計期間（自平成25年2月1日 至平成25年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	2,089	17,167	10,148	416	29,823	—	29,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,362	—	—	88	1,451	(1,451)	—
計	3,452	17,167	10,148	504	31,274	(1,451)	29,823
セグメント利益又は損失(△)	196	754	1,105	△11	2,045	(790)	1,255

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△790百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間において「金型」セグメントは0百万円、「電子部品」セグメントは28百万円、「電機部品」セグメントは15百万円及び「調整額」は2百万円セグメント利益が増加し、「工作機械」セグメントは0百万円セグメント損失が減少しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。